

平成26年度 事業報告書

はじめに

街頭犯罪などの減少に向けて、警察はもとより、各地区防犯協（議）会をはじめとする関係機関・団体、地域住民などと連携を図り、安全で安心なまちづくりに向けた防犯意識の普及・啓発活動を強力に推進しました。

地域社会の中から、「自ら被害に遭わない」、「自分たちのまちは、自分たちで守る」という自主防犯活動の輪を一層広げ、府民が「安全で安心して暮らせるまち大阪」の実現に向けた事業を推進しました。

府下における刑法犯認知件数は、平成26年中は、148,257件と前年より、3,156件（2.1%）減少し、平成13年のピーク時と比べ半数以下にまで減少しました。

街頭犯罪認知件数は、自転車盗が前年より大幅に増加したこともあり、73,537件と前年より、3,268件（4.7%）増加したほか、ひったくりを含む5手口が全国最多となっています。

また、特殊詐欺の認知件数は減少したものの、被害金額が約35億円超にまで増加するなど大変厳しい状況であり、更に、子どもと女性に対する犯罪の多発など、まだまだ多くの課題があります。

以下、平成26年中に推進した事業は、次のとおりです。

第1 地域安全活動推進事業

1 会議

本会の効果的な運営を図るため、次の会議を開催、又、関係機関等との会議に出席して連携を図った。

(1) 総会

第30回通常総会 5月15日（木）

(2) 理事会

理事会 4月30日（水）、9月19日（金）

理事会 11月25日（火）、3月26日（木）

(3) （公財）全国防犯協会連合会関係

理事会 6月10日（火）、3月17日（火）

専務理事・事務局長等会議

11月29日（金）、2月6日（金）

全国地域安全運動中央大会 9月25日（木）

(4) 近畿防犯協会連絡協議会関係

定例会議 5月9日（金）

(5) その他（主な会議・行事）

- ・ 大阪府安全なまちづくり推進会議総会 5月9日（金）
- ・ 大阪市安全なまちづくり推進会議総会 7月3日（木）
- ・ 大阪府暴力追放推進センター
理事会 6月9日（月）
7月24日（木）
3月5日（木）
- ・ NPO 法人大阪府防犯設備士協会総会 5月27日（火）
- ・ NPO 法人大阪府錠前技術者防犯協力会総会 6月16日（月）
- ・ 大阪府金融機関防犯対策協議会総会 7月4日（金）
- ・ 大阪府質屋防犯対策協議会役員会 7月8日（火）
- ・ 大阪府遊技業防犯対策協議会役員会 8月8日（金）
- ・ 大阪府自動車盗難等防止対策協議会総会 2月24日（火）
- ・ 大阪府自転車盗難等防止対策協議会 26年4月～27年3月
総会・担当者会議5回開催

2 表彰

(1) 防犯功労者表彰

10月5日(日)エル・おおさかで開催した、「全国地域安全運動第34回大阪府民大会」において、次のとおり表彰を行った。

ア 大阪府警察本部長感謝状 4人

大阪水上防犯協議会	高森 昭	会長
浪速防犯協会	近藤 維良	会長
平野防犯協会	瓦野 良幸	会長
吹田防犯協議会	富川 鬼正	会長

イ 大阪府警察本部長・(公社)大阪府防犯協会連合会会長連名表彰

(ア) 防犯功労団体

地区防犯協(議)会 11団体

- ・ 天満防犯協会
- ・ 南防犯協会
- ・ 大正防犯協会
- ・ 天王寺防犯協会
- ・ 高槻警察署管内防犯協議会
- ・ 茨木防犯協会
- ・ 豊中南防犯協議会
- ・ 交野警察署管内防犯協議会
- ・ 門真市防犯連合協議会
- ・ 守口防犯連合協議会
- ・ 北堺防犯協議会

(イ) 功労ボランティア団体 6団体

- ・ 鶴見わんわんパトロール隊（鶴見）
- ・ 浪速区少年を守る母の会（浪速）

- ・伏尾台コミュニティ推進協議会（池田）
- ・摂南大学法学部中沼研究室（寝屋川）
- ・四條畷・大東セーフティレディース（四條畷）
- ・加賀田中学校区青色防犯パトロール隊（河内長野）

(ウ) 防犯功労者 214人

- ・地域部門 145人、・職域部門 65人、・少年補導部門 4人、

(2) (公財) 全国防犯協会連合会関係表彰（受賞日 9月25日）

ア 防犯功労者 54人

（防犯荣誉金章 6人、防犯荣誉銀章 12人、防犯荣誉銅章 36人）

イ 防犯功労団体 1団体

豊能防犯協議会（豊能）

ウ 功労ボランティア団体 1団体

浪速なでしこ隊（浪速）

(3) 近畿防犯協会連絡協議会（受賞日 5月15日）

ア 防犯功労者 23人

イ 防犯功労団体 3団体

豊中南防犯協議会、鶴見防犯協会、平野防犯協会

3 防犯思想の普及啓発活動

(1) 機関誌（紙）等の発行

ア 機関誌「防犯おおさか」を年間3回(4、10、12月)発行し、府下全域に回覧して、防犯意識の普及啓発を図った。

発行部数 780,400(第128号、第129号、第130号)

イ 前年の犯罪発生状況の分析、防犯対策等に関する防犯資料「安全なまちづくり（地域安全活動資料）」を作成し、会員等に配布し、防犯意識の普及啓発を図った。

発行部数 19,000部

ウ (公財) 全国防犯協会連合会が発行する月刊誌「安心な街に」を毎月254部を会員等に配布した。

(2) 広報啓発資料の作成、配布

ア 防犯広報啓発チラシ等関係

○ 4月、10月、12月等における各地域安全運動の実施に伴い、

大型不織布看板、小型ビニール懸垂幕、ポスター、リーフレット、チラシ、ティッシュペーパー

を作成して、各地区防犯協（議）会に配布し、防犯意識の高揚に努

めた。

○ その他、被害防止の広報啓発資料等を作成、配布し、防犯意識の高揚に努めた。

- ・ 車上ねらい防止対策用懸垂幕 ～ 1.000 枚
- ・ 自転車盗難防止啓発チラシ ～ 50.000 枚
- ・ 女性のための被害防止啓発チラシ ～ 30.000 枚
- ・ 防犯ブザー ～ 500 個

(3) ホームページの運営

当連合会の組織概要、安全なまちづくり（地域安全活動資料）、機関誌（紙）「防犯おおさか」、登録業務（防犯器具、防犯モデルマンション、防犯モデル駐車場）について、ホームページに掲載し、月 2 回内容を更新して、リアルタイムな防犯情報の発信に努めた。

4 地域安全運動等の推進

(1) 地域安全運動等の実施

地域安全運動（春・全国）、歳末警戒等において、自主・互助防犯を基本に、各地区防犯協（議）会が中核となり、警察、関係機関・団体及び地域住民が一体となった地域安全活動を展開し、府民の自主防犯意識の高揚に努めた。

ア 春の地域安全運動の推進(4月 21 日(月)～30 日(水))

○ 活動重点

- ・ ひったくり等街頭犯罪の被害の防止
 - ・ 子どもと女性を対象とする犯罪の被害の防止
 - ・ 振り込め詐欺をはじめとする特殊詐欺の被害の防止
- を重点として活動を展開した。

○ 広報啓発資料

- | | | | |
|-----------|-----------------|-------------|----------|
| ・ 大型不織布看板 | 65 枚 | ・ 小型ビニール懸垂幕 | 655 枚 |
| ・ ポスター | 6.300 枚 | ・ チラシ | 31.900 枚 |
| ・ ティッシュ | 33.000 枚（ひったくり） | | |

を作成し、地区防犯協（議）会に配布した。

イ 全国地域安全運動の推進(10月 11 日(土)～20 日(月))

○ 活動重点

- ・ 街頭犯罪の被害防止
- ・ 子どもと女性を対象とする犯罪の被害防止
- ・ 特殊詐欺の被害防止

を重点として活動を展開した。

- 広報啓発資料
 - ・ 大型不織布看板 65 枚
 - ・ 小型ビニール懸垂幕 655 枚
 - ・ ポスター 12.600 枚
 - ・ チラシ 63.600 枚
 - ・ ティッシュ 33.000 枚（特殊詐欺被害防止）
 - ・ リーフレット 20.300 枚

を作成し、地区防犯協（議）会に配布した。

- 本運動の盛り上げを図るため、10月5日（日）エル・おおさかにおいて、全国地域安全運動第34回大阪府民大会を800人の参加を得て開催し、

第1部

- ・ 式典（主催者、来賓挨拶、表彰、大会宣言）
- ・ 特殊詐欺の撲滅に向けた防犯啓発DVDの上映及び感謝状贈呈

第2部

- ・ 学生防犯ボランティア活動発表
- ・ 大阪市立咲くやこの花高等学校 軽音楽部
- ・ 防犯指導（警察本部生活指導班）
- ・ 大阪府警察音楽隊による演奏

を行った。

ウ 歳末警戒の実施（12月1日（月）～31日（水））

- 活動重点
 - ・ 街頭犯罪の抑止活動の強化
 - ・ 金融機関及びコンビニエンスストアにおける強盗等の犯罪の抑止活動の強化
 - ・ 交通死亡事故に直結する飲酒運転等の防止及び薄暮対策の強化
 を重点として活動を展開した。

- 広報啓発資料
 - ・ 大型不織布看板 65 枚
 - ・ 小型ビニール懸垂幕 655 枚
 - ・ ポスター 6.300 枚
 - ・ チラシ 31.900 枚
 - ・ ティッシュ 34.500 枚（ひったくり）

を作成し作成地区防犯協（議）会に配布した。

(2) 街頭犯罪の被害防止活動の推進

ア 車上ねらい、部品ねらい、自動車盗の抑止を主眼に懸垂幕、チラシの作成、防犯モデル駐車場の普及及びナンバープレート盗難防止ネジの普及促進を図った。

- 自動車盗等の防止のため、大阪府自動車盗難等防止対策協議会を中心に、10月7日（日）淀屋橋交差点において、街頭キャンペーン

を実施した。

イ 毎月 11 日を「ひったくり防止デー」と設定し、ひったくり防止カバー等の普及、装着率の向上等を目的として、ひったくり防止カバーを各地区防犯協（議）会等に 13.500 個を配布するとともに街頭キャンペーンを実施した。

ウ 自転車盗の被害防止を図るため、大阪府自転車盗難等防止対策協議会を中心に対策会議を開催(5 回)、街頭啓発キャンペーン(4 回)を実施した。

また、被害防止の広報啓発チラシ 50.000 枚を作成し、防犯意識の高揚に努めた。

エ 青色防犯パトロール活動の効果、府下の活動状況等を防犯資料に掲載し、青色防犯パトロール車の促進を図った。

(3) 侵入犯罪の被害防止活動の推進

防犯モデルマンション登録制度の促進を図るとともに、侵入犯罪の発生状況・手口等分析し、その防止対策(ワンドア・ツーロック等戸締り設備(CP マーク等の優良防犯器具)の強化と鍵掛け・声掛け運動等)を防犯資料「安全なまちづくり(地域安全活動資料)」、ホームページ等で広報し、防犯意識の高揚を図った。

(4) 暴力排除活動の推進

ア 11 月 14 日(金)、大阪国際交流センターにおいて開催された、大阪府暴力追放推進センター主催の「第 23 回暴力団追放府民大会」を後援し、各地区防犯協（議）会から多数が参加し、「暴力団を恐れない・金を出さない・利用しない」の 3 ない運動を推進し、暴力団追放運動の気運を高めた。

イ 暴力団の排除に関する対策を防犯資料「安全なまちづくり(地域安全活動資料)」に掲載、また、風俗営業所の管理者講習時も併せて実施し、暴力団排除意識の高揚を図った。

(5) 銃器根絶と覚せい剤等薬物乱用防止活動の推進

ア 風俗営業所の管理者講習時の配布資料、防犯資料「安全なまちづくり(地域安全活動資料)」の相談欄に「暴力団・けん銃 110 番」「覚せい剤 110 番」の通報先を掲載し、通報等による銃器根絶、覚せい剤等薬物乱用防止を呼び掛けた。

イ 警察と連携し、覚せい剤等薬物乱用防止のための冊子(全防連からの配布)を配布し、広報啓発活動を行った。

(6) 長寿社会対策活動の推進

ア 高齢者が被害者となる振り込め詐欺被害防止の広報啓発用資料(チ

ラシ等)を作成配布するとともに、高齢者の社会奉仕活動への参加を呼びかけた。

5 ブロック連絡会の開催

(1) ブロック別連絡会の開催

地区防犯協(議)会が緊密に連携し、情報交換及び交流を深めるとともに効果的な地域安全活動の推進を図るために、ブロック別の連絡会を開催した。

第1ブロック	2月10日(火)	幹事協会～南防犯協会
第2ブロック	2月17日(火)	幹事協会～西成防犯協会
第3ブロック	2月16日(月)	幹事協会～箕面市防犯委員会
第4ブロック	2月25日(水)	幹事協会～松原防犯協議会
第5ブロック	2月13日(金)	幹事協会～高石防犯協会

6 防犯ボランティア育成プログラムへの参加

(1) 「次世代防犯ボランティアリーダー育成プログラム事業研修会」への参加

防犯ボランティアは、平成26年末現在で1,856団体、約19万9,000人と飛躍的に拡大したものの、活性化と新たな団体の結成が課題となっている。

そこで、全防連主催の「次世代防犯ボランティアリーダー育成プログラム事業研修会」に参加し、地域のボランティア活動のリーダーとなりうる経験の浅い近畿内9大学の学生が防犯研修のノウハウを学んだ。

7 少年非行防止及び健全育成事業の推進

(1) 少年非行防止活動及び子どもの安全を守る活動の推進

ア 7月31日(木)舞洲アリーナ(此花)にて開催された、警察本部と共催の「第31回大阪府少年柔剣道大会」を支援した。

イ 当連合会が発行する防犯資料「安全なまちづくり(地域安全活動資料)」に、少年非行の現状、子どもや女性に対する被害防止対策を掲載し、少年非行防止活動等の推進に努めた。

ウ 「社会を明るくする運動」期間中の7月5日(土)、大型ショッピングセンターイオンモール内(鶴見区)において、少年非行・被害防止、暴走族追放キャンペーンを実施した。

8 各種防犯団体に対する支援活動の推進

(1) 各種防犯団体との連携活動の推進

ア 大阪府遊技業防犯対策協議会、大阪府質屋防犯対策協議会、大阪府金融機関防犯対策協議会等の防犯団体が行う会議等の運営等に対する助言・支援活動及び同協議会の協力を得て、ポスター・チラシ等の広報資料を作成するとともに、地域安全運動では協働した活動を展開した。

イ 3月10日(火) ホテルプリムローズ大阪において、賛助会員に対する定例会を開催し、防犯研修として、

演題 「サイバー犯罪の現状と防犯対策について」

講師 大阪府警察本部生活安全部 サイバー犯罪対策課
管理官 客野嘉宏氏

の講演を実施した。

ウ 「企業防犯研修会」の開催に伴う支援活動として、2月27日(木) 大阪府新別館南館 8階大研修室において開催された、大阪府警察・大阪府共催の「企業防犯研修会」を後援し、多数の地区防犯協会が参加した。

(2) 大阪府・大阪市安全なまちづくり推進会議との連携活動の推進

ア 「大阪府安全なまちづくり推進会議」合同キャンペーン

10月16日枚方市 くずはモール内

イ 「大阪市安全なまちづくり推進会議」合同キャンペーン

10月1日大阪市阿倍野区 阿倍野キューズモール

(3) 防犯ビデオ等の貸出

地区防犯協(議)会等に、既存防犯ビデオ等を貸出す等して広報啓発(視聴覚)活動に努めた。

・年間貸出回数 67回

・防犯DVD購入 金融機関強盗防犯対策用 3本

第2 風俗環境浄化推進事業

1 風俗環境浄化協会事業の推進

(1) 管理者講習の開催

ア 大阪府公安委員会からの委託を受けて、風俗営業の業種別で各営業所の管理者に対し、法定の定期講習を実施し、環境浄化の必要性を訴え協力を依頼した。

・定期講習 26回

・受講人員 1.286人

(2) 風俗営業所の構造等調査業務

ア 大阪府公安委員会からの委託を受けて、風俗営業所の許可申請に伴う営業所等の調査並びに許可風俗営業所の構造・設備の変更承認申請に伴う構造・設備の調査を実施した。

・調査実施件数 491件(544件、-53件)

第3 防犯住環境等の整備促進事業

1 登録制度等事業の推進

(1) 大阪府防犯モデルマンション登録制度

・申請受理件数 84件(延べ 1.296件)

・登録件数 99件(延べ 1.225件)

・審査会 14回(毎月1回、2・3月2回)開催

であり、ホームページに掲載し、広報した。

関係機関・団体等と連携し、マンション施行者、管理業者等に対して登録の勧奨、普及に努めた。

(2) 大阪府防犯モデル駐車場登録制度

・申請受理件数 1件(延べ 256件)

・登録件数 1件(延べ 254件)

であり、ホームページに掲載し、広報した。

関係機関・団体等と連携し、駐車場の所有者・管理者等に対して登録の勧奨、普及に努めた。

(3) 防犯器具等登録制度

・申請受理件数 3件(延べ 860件)

・登録件数 3件(延べ 609件)

・審査会 2月5日開催

であり、ホームページに掲載し、広報した。

防犯器具の登録申請を勧奨し、優良防犯器具は、登録のホームページに登載し、紹介、普及に努めた。

(4) 自転車防犯登録事業

自転車の鍵かけ、ツーロック運動等を推進するとともに、大阪府自転車防犯協力会と協力し、自転車防犯登録事業を勧奨、普及に努めた。

・登録番号標(シール)枚数 181,240枚

・看板(店) 8枚

第4 防犯器具等斡旋事業

1 防犯器具等の斡旋

(1) 優良防犯器具等の普及

本会が認定した優良防犯器具・防犯対策に有効な防犯グッズ等の物品及び防犯に関連する図書、資料を各地区防犯協（議）会に斡旋販売し、普及、啓発に努めた。

- | | |
|-------------------|---------|
| ・ 携帯警報器（110番ブザー等） | 320 個 |
| ・ ナンバープレート盗難防止ネジ | 5,518 個 |
| ・ 防犯腕章 | 562 枚 |